

# 令和4年度6月補正予算(案)の概要

一般会計 ①	19億4,541万円
特別会計 ②	9,485万8,000円
企業会計 ③	円
合 計	20億4,026万8,000円

一般会計 補正  
 第2号 18億 935万9,000円  
 第3号 1億3,605万1,000円

(単位 千円)

会 計 区 分		現計予算額	補 正 額	補正後予算額
一般会計(第2号、第3号)①		46,193,707	1,945,410	48,139,117
特 別 会 計 ②	国民健康保険事業 特別会計(事業勘定)	8,932,232	94,258	9,026,490
	国民健康保険事業 特別会計(直診勘定)	83,536	-	83,536
	後期高齢者医療事業 特 別 会 計	1,324,754	-	1,324,754
	介護保険事業特別会計	10,035,418	600	10,036,018
	診療所事業特別会計	279,634	-	279,634
	霊苑事業特別会計	8,246	-	8,246
	太陽光発電事業 特 別 会 計	108,108	-	108,108
	管理会財産区特別会計	2,015	-	2,015
	小 計	20,773,943	94,858	20,868,801
企 業 会 計 ③	水道事業会計 (支出分)	4,236,161	-	4,236,161
	下水道事業会計 (支出分)	11,023,045	-	11,023,045
	小 計	15,259,206	0	15,259,206
合 計		82,226,856	2,040,268	84,267,124

## 2022年度 一般会計補正予算（第2号）の概要

### 1 地方創生臨時交付金事業（国庫補助事業分）

#### （1） スマート申請・手続きガイドの導入及び窓口タブレット等の整備

88,582 千円

D X ・ 行財政改革推進課

窓口業務をはじめとした業務のやり方を見直し、スマート申請・手続きガイドの導入、窓口タブレット、説明用PC等の整備を行い、市民サービスの向上を図る。

##### 《財源内訳》

国庫支出金（デジタル田園都市 1/2）	41,072 千円
国庫支出金（地方創生臨時交付金 0.8）	32,857 千円
国庫支出金（地方創生臨時交付金 単独）	8,215 千円
財政調整基金	6,438 千円

### 2 地方創生臨時交付金事業（地方単独事業分）

#### （2） プレミアム付商品券の発行

1,505,000 千円

環境経済課

新型コロナウイルス感染症の影響による、消費の落ち込みを緩和するため、市内の店舗で利用可能な「プレミアム（20%）付商品券」を発行し、市内経済の回復に繋げる。

##### 《財源内訳》

国庫支出金（地方創生臨時交付金 単独）	305,000 千円
商品券販売収入	1,200,000 千円

#### （3） 商店街消費拡大支援事業

24,000 千円

環境経済課

商店街等が実施するお買い物券又はポイントシール事業を支援し、消費喚起と地域商業の活性化を図る。補助対象：プレミアム20%以内分、事務経費分。補助率10/10（県2/3、市1/3）。

##### 《財源内訳》

国庫支出金（地方創生臨時交付金 単独）	8,000 千円
県支出金（商店街消費拡大支援 2/3）	16,000 千円

(4) デジタルスタンプラリー夏キャンペーンの実施

9,963 千円

大交流課

夏休みの観光需要を喚起し、観光客の市全域への周遊を促進するため、市内周遊促進キャンペーンの事業期間を延長する。

《財源内訳》

国庫支出金（地方創生臨時交付金 単独） 9,963 千円

(5) 市内観光協会等の反転攻勢支援

15,000 千円

大交流課

新型コロナウイルス感染症の影響により、打撃を受けた観光地の経済回復を支援するため、市内観光協会等が実施する観光需要を喚起するための誘客イベントなどに必要な経費を支援。補助率2/3以内。上限3,000千円。

《財源内訳》

国庫支出金（地方創生臨時交付金 単独） 15,000 千円

(6) インバウンド再開に向けた機動的プロモーション事業

25,669 千円

大交流課

インバウンド再開に向け、訪日観光を検討している外国人に、豊岡市が「選ばれる観光地」となるため、台湾・アメリカ・オーストラリアをターゲット市場として集中的にウェルカムキャンペーンを展開する。

《財源内訳》

国庫支出金（地方創生臨時交付金 単独） 25,669 千円

3 国の経済対策事業（原油価格・物価高騰等総合緊急対策）

(7) 子育て世帯生活支援特別給付金の支給

141,145 千円

社会福祉課・こども教育課

コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援として、低所得のひとり親世帯（児童扶養手当受給者等）及びその他低所得の子育て世帯（住民税均等割が非課税の子育て世帯）に対し特別給付金を支給する。また、就学援助費受給世帯等に対しても、市独自の特別給付金を支給する。対象児童一人当たり5万円。

《財源内訳》

国庫支出金（子育て世帯生活支援 10/10） 109,686 千円

国庫支出金（地方創生臨時交付金 単独） 31,459 千円

合計（１）～（７）

1,809,359 千円

《全体財源内訳》

地方創生臨時交付金（補助裏分）	32,857 千円
地方創生臨時交付金（地方単独分）	403,306 千円
国庫支出金（その他）	150,758 千円
県支出金	16,000 千円
雑入（商品券販売収入）	1,200,000 千円
財政調整基金	6,438 千円

No. 1	事業名	スマート申請・手続きガイドの導入及び窓口タブレット等の整備	補正 予算額	88,582 千円
-------	-----	-------------------------------	-----------	-----------

## 1 事業目的、趣旨等

「デジタル技術などを使える人はやりたいことが簡単にでき、そうではない人にはデジタル技術を活かしてより丁寧にサービスが提供されている」（豊岡市DX推進戦略（骨子）より）を実現するため、市役所DXによる市民サービスの向上と業務改善に向けた施策を実施する。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

市役所の手続き等の利便性向上のため、以下の整備等を行う。

#### ア オンライン申請

スマートフォン等を使用し自宅などから行政手続きを完結できるソリューション。マイナンバーカードで本人確認、クレジットカードで支払が可能になる。

#### イ 手続き案内

スマートフォン等を使用し、ウェブ上から質問に答えていくだけで必要な手続きが分かる市民向け手続き案内サービスを提供。

#### ウ 窓口タブレット

来庁した市民が、スマート申請、手続きガイド等のサービスを使用する際や、離れた庁舎とオンラインで相談等を行う際に使用するタブレット端末を整備。

#### エ 説明用PC

職員が、対面又はオンラインで市民等に分かりやすく説明するための、持ち運び可能なノートパソコンを整備。

#### オ 無線LAN環境

職員が説明用PCにより窓口や別室で説明等ができる情報環境を整備。

#### カ 先進地視察等

窓口サービスの改善にかかる先進地視察を実施。

### (2) 事業期間

2022年度

### (3) 事業主体

豊岡市



いつでも、どこでも

### (4) 今後のスケジュール

2022年度 9月 一部業務でサービス利用開始（オンライン申請、手続き案内）  
年度末 機器整備等完了（説明用PC、無線LAN環境）

### (5) 全体事業費（補助率・負担率等）

88,582千円

デジタル田園都市国家構想推進交付金（補助率1/2） 41,072千円

地方創生臨時交付金 41,072千円

担当課名【DX・行財政改革推進課】（内線2042）

No.2	事業名	プレミアム付商品券の発行	補正 予算額	1,505,000 千円
------	-----	--------------	-----------	--------------

## 1 事業目的、趣旨等

長引く新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原油価格の高騰、原材料費の値上げ等に起因した物価上昇によって景気回復が鈍化している。

消費の落ち込みを緩和するため、市内の店舗で利用可能な「プレミアム付商品券」を発行し、市民と一体となった需要喚起により、市内経済の回復に繋げる。

### (1) 域内消費促進による市内経済の回復

市民と一体となった“域内消費”で落ち込んだ消費を回復させ、売上が減少している市内事業者を支援する。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

市内の登録店舗で利用できる 20%のプレミアム付商品券 を発行する。

#### ア 商品券

(ア) 1セット 12,000 円分の商品券 (1,000 円×12 枚綴り) を 10,000 円で販売

(イ) 購入上限：2セット/人

#### イ 利用可能店舗

市内に所在する事業所（商工団体を通じて募集）

※ スーパー、コンビニ、家電量販店等幅広い店舗が対象

#### ウ 商品券購入対象者

豊岡市の住民基本台帳に登録されている者 ⇒ 対象者に引換券を送付

#### エ 販売期間（予定）

2022 年 9 月～2022 年 12 月

#### オ 利用期間（予定）

2022 年 9 月～2023 年 1 月

#### カ 発行額（経済効果額）

14.4 億円（12 万セット）

### (2) 事業の運用

#### ア 商品券の販売（予定）

市内 26 郵便局

#### イ 商品券の換金事務等

商工団体に委託

### (3) 全体事業費

1,505,000 千円

商品券販売	120,000 セット×10,000 円 =	1,200,000 千円	} 目標経済効果額 1,440,000 千円
市プレミアム負担額（20%分）	=	240,000 千円	
業務委託（換金・販売等）	=	65,000 千円	

#### <財源内訳>

305,000 千円（地方創生臨時交付金 10/10）

1,200,000 千円（商品券販売収入）

担当課名【環境経済課】（内線2301）

No.3	事業名 商店街消費拡大支援事業	補正 予算額	24,000 千円
------	-----------------	-----------	-----------

### 1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症による消費の落ち込みを回復するため、収束期において商店街等が実施する商品券・ポイントシール事業を支援することで、消費喚起と地域商業の活性化を図る。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

商店街等によるプレミアム付商品券の発行またはポイントシール事業の実施に要する経費を補助する。

対象経費

ア 商品券・ポイントシール事業に係るプレミアム分（20%以内）

イ 事務費（商品券・ポイントシール印刷費、ポスター印刷費等）

※ 事業主体が「商品券」または「ポイントシール」のどちらかを選択して実施

#### (2) 事業期間

2022年7月～10月（任意の2か月間）

#### (3) 事業主体

市内商店街振興組合（2商店街）

#### (4) 今後のスケジュール

補正予算成立後、補助申請の受付を開始する。

#### (5) 全体事業費（補助率・負担率等）

24,000千円（12,000千円×2商店街）

ア 補助率 10/10（市1/3、県2/3）

イ 補助上限 1商店街あたり12,000千円

ウ 対象経費 商品券・ポイントシール事業に係るプレミアム相当額  
事務費（商品券等印刷費、ポスター印刷費等）

<財源内訳>

8,000千円（地方創生臨時交付金10/10）

16,000千円（商店街消費拡大支援事業費補助金）

### 3 その他参考事項

兵庫県「がんばろう商店街お買い物キャンペーン事業」の間接補助事業

担当課名【環境経済課】（内線2301）

No. 4	事業名	デジタルスタンプラリー夏キャンペーンの実施	補正 予算額	9,963 千円
-------	-----	-----------------------	-----------	----------

## 1 事業目的、趣旨等

夏休みの観光需要を喚起し、観光客等の市全域への周遊を促進するため、5月より実施している市内周遊促進キャンペーン「どう転がっても面白いっ 六面体 豊岡 デジタルスタンプラリー」の事業期間を延長し、夏休みの観光需要喚起につなげる。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

市内周遊促進キャンペーン「デジタルスタンプラリー」の継続実施

スマホを使いデジタルスタンプを集めながら、市内を周遊してもらおうデジタルスタンプラリーを実施する。また、登録した飲食店や物産店等でデジタル割引クーポンも獲得してもらい市内周遊を満喫いただく。

ア キャンペーン特設サイトの更新、サイト流入を促進するWEB・SNS 広告の強化

イ キャンペーン参加を促す動画、ポスター等の更新

ウ 参加者にオリジナルグッズをプレゼント

エ スタンプを集めた人に抽選で豪華賞品をプレゼント

オ 市内で利用できるデジタル割引クーポンの発行

カ 市内観光の写真を投稿してもらおうインスタグラムハッシュタグキャンペーンの実施



### (2) 事業期間

2022年7月23日（土）～9月14日（水）

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

9,963千円（地方創生臨時交付金10/10）

担当課名【大交流課】（内線2021）



No.5	事業名 市内観光協会等の反転攻勢支援	補正 予算額	15,000 千円
------	--------------------	-----------	-----------

## 1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症の影響により、打撃を受けた観光地の経済回復を支援するため、市内観光協会等が実施する地域の特徴を活かした誘客イベント、コンテンツの造成・強化等に必要な経費の一部を補助する。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

観光協会等が実施する観光需要を喚起する下記事業に必要な経費の一部を補助する。

#### ア 対象事業

- (ア) 誘客キャンペーン
- (イ) 誘客イベント（既存イベントの強化を含む）
- (ウ) 商品開発、販売 など

#### イ 補助率等

- (ア) 補助率 補助対象経費の2/3以内、上限3,000千円
- (イ) 補助対象経費 観光需要を喚起するために必要経費の一部  
※詳細は別途定める

#### ウ 対象事業者

市内観光協会等

### (2) 事業期間

2022年6月～2023年2月

### (3) 事業主体

市内観光協会等

### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

15,000千円（地方創生臨時交付金10/10）

担当課名【大交流課】（内線2321）

No.6	事業名	インバウンド再開に向けた機動的プロモーション事業	補正 予算額	25,669 千円
------	-----	--------------------------	-----------	-----------

## 1 事業目的、趣旨等

2年強に渡る新規外国人の入国拒否の措置を講じてきた日本においても、本年6月からの段階的な訪日観光再開の方針が表明されている。

そこで、訪日観光を検討している外国人に、豊岡市が「選ばれる観光地」となるべく、特に、台湾・アメリカ・オーストラリアをターゲット市場として集中的にウエルカムキャンペーンを展開することにより確実な誘客に繋げる。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

#### ア 宿泊予約の促進

(ア) 英語圏と繁体字圏に向けた「ウエルカム動画」の作成と配信を行い、本市外国語版ウェブサイトへの流入を図り、誘客に繋げる。

(イ) ターゲット市場におけるメディア露出

(ウ) 台湾の現地及び関西空港カウンターなどにおいて、JRパスと本市体験パスのセット販売

(エ) 訪日再開特別宿泊プラン造成・販売

#### イ 滞在者の口コミ拡散の促進

(ア) 旅の思い出になるウエルカムカード作成及び、アンケート回答促進による動向分析

(イ) インスタグラム投稿キャンペーンによる口コミの発生促進

### (2) 事業期間

2022年6月～2023年2月

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

6月～7月 : 動画制作・各種準備

8月～（準備ができ次第）：ウエルカムキャンペーンスタート

### (5) 全体事業費（補助率・負担率等）

25,669千円（地方創生臨時交付金10/10）

担当課名【大交流課】（内線2321）

No. 7	事業名	子育て世帯生活支援特別給付金の支給	補正 予算額	141,145 千円
-------	-----	-------------------	-----------	------------

## 1 事業目的、趣旨等

国の制度に則り、コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援として、低所得のひとり親世帯（児童扶養手当受給者等）及びその他低所得の子育て世帯（住民税均等割が非課税の子育て世帯）に対し特別給付金を支給する。

また、就学援助費受給世帯等に対しても、市独自の特別給付金を支給する。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

低所得のひとり親世帯（児童扶養手当受給世帯等）、その他低所得の子育て世帯（住民税均等割が非課税の子育て世帯）及び就学援助費受給世帯等に対し、次のとおり支給する。

対象者	<p><b>1 低所得のひとり親世帯（児童扶養手当受給者等）特別給付金</b></p> <p>ア 2022年4月分の児童扶養手当の支給を受けている方（申請不要）</p> <p>イ 公的年金等を受給していることにより、2022年4月分の児童扶養手当の支給を受けておらず、2020年中の収入が児童扶養手当受給者と同じ水準の方（要申請）</p> <p>ウ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となる方（要申請）</p>
	<p><b>2 その他低所得の子育て世帯（住民税均等割が非課税の子育て世帯）特別給付金（※1を除く。）</b></p> <p>ア 2022年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当の支給を受け、令和4年度の住民税均等割が非課税の方（申請不要）</p> <p>イ（ア以外で）18歳未満（障害のある児童は20歳未満）の児童を養育し、令和4年度の住民税均等割が非課税の方（要申請）</p> <p>ウ（ア、イ以外で）18歳未満（障害のある児童は20歳未満）の児童を養育し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が住民税均等割が非課税の方と同じ水準となる方（要申請）</p> <p>※イ、ウの年齢要件は2022年3月末時点</p>
支給額	<p><b>3 就学援助費受給世帯等特別給付金（※1、2を除く）</b></p> <p>ア 2022年5月分の就学援助費の支給を受けている方（申請不要）</p> <p>イ（ア以外で）2020年中の所得が就学援助費受給世帯と同じ水準の方（要申請）</p> <p>ウ（ア、イ以外で）新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が就学援助費を受給している方と同じ水準となる方（要申請）</p>
	対象児童一人当たり一律50,000円

支給件数 (見込)	<b>1 低所得のひとり親世帯（児童扶養手当受給者等）特別給付金</b> 1,200人 <b>2 その他低所得の子育て世帯（住民税均等割が非課税の子育て世帯）特別給付金</b> 900人 <b>3 就学援助費受給世帯等特別給付金</b> 583人
支給時期 (予定)	<b>1 低所得のひとり親世帯（児童扶養手当受給者等）特別給付金</b> 申請不要分は、2022年6月下旬に支給 <b>2 その他低所得の子育て世帯（住民税均等割が非課税の子育て世帯）特別給付金</b> 申請不要分は、課税情報が判明したのち、可能な限り速やかに支給 <b>3 就学援助費受給世帯等特別給付金</b> 申請不要分は、2の世帯が確定したのち、可能な限り速やかに支給 ※申請受付開始時期については、決まり次第市広報・ホームページ等でお知らせします。

## (2) 事業期間

2022年度

## (3) 事業主体

豊岡市

## (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

141,145千円

(内訳)

ア 低所得のひとり親世帯特別給付金	: 60,000千円	(国庫補助金10/10)
イ その他低所得の子育て世帯特別給付金	: 45,000千円	( " )
ウ 上記ア、イの事務費（人件費含む）	: 4,686千円	( " )
エ 就学援助費受給世帯等特別給付金	: 29,150千円	(地方創生臨時交付金10/10)
オ 上記エの事務費（人件費含む）	: 2,309千円	( " )

担当課名 ひとり親世帯及びその他低所得子育て世帯特別給付金【社会福祉課】(内線3501)  
就学援助費受給世帯等特別給付金【こども教育課】(内線2734)

## 主要事業の概要（目次）

### 一般会計補正予算（第3号）

No.	事業名	ページ
1	観光DX基盤へのCRM機能の付加	<u>継続</u> 14
2	被災した農業用パイプハウス等の支援	<u>新規</u> 15
3	有機農業産地づくり推進事業	<u>新規</u> 16
4	消雪設備等の修繕	<u>継続</u> 17
5	竹野川湊プロジェクトマッピング事業	<u>継続</u> 18
6	令和4（2022）年度 国民健康保険税率 ※ 国保会計（事業勘定）補正予算（第1号）	19
	地方創生臨時交付金事業 国の経済対策事業 （原油価格・物価高騰等総合緊急対策）	20 ～ 26

No. 1	事業名	観光DX基盤へのCRM機能の付加	補正 予算額	30,000 千円
-------	-----	------------------	-----------	-----------

## 1 事業目的、趣旨等

地域全体の宿泊予約データを把握し、効率的で効果的なマーケティングを行う。

また、観光事業者に必要なデータを提供しながら観光地マネジメントを行うことにより、地域全体の収益性を高め、経済波及効果を高める。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

2021年度に整備した宿泊施設における宿泊予約情報を収集分析する「観光DX基盤」のデータを顧客管理、販売促進に結びつけるCRM(顧客関係管理)として活用するため、豊岡観光DX推進協議会に参画する宿泊施設の予約管理システムの統一化とCRM機能の開発に取り組む。地域アプリの開発に追加して事業を実施。

### (2) 事業期間

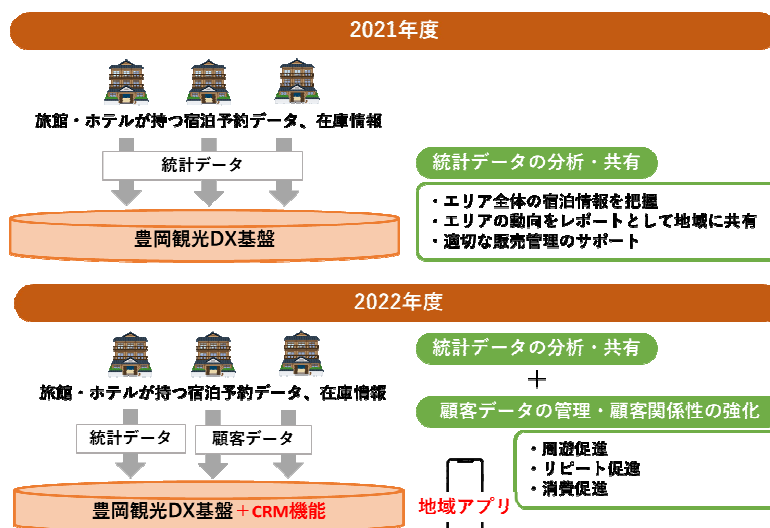
2022年4月1日(金)から  
2023年1月31日(火)まで

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

6～7月 要件定義・設計  
8月～ システム開発  
12月～ 運用・効果検証



### (5) 全体事業費(補助率・負担率等)

30,000千円

(観光DX推進緊急対策事業費補助金10/10)

## <用語解説>

CRM (Customer Relationship Management) とは

顧客の情報を集めて分析し、顧客に対して最適で、効率的なアプローチを行うことで、サービスや商品の競争力を高めていく経営手法

担当課名【大交流課】(内線2321)

No. 2	事業名	被災した農業用パイプハウス等の支援	補正 予算額	11,383 千円
-------	-----	-------------------	-----------	-----------

## 1 事業目的、趣旨等

2021年12月以後の大雪による被害を受けた農業用パイプハウス等の早期復旧を行うことで、被災した農業者の経営安定と農産物の安定生産を支援する。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

ア 農業用パイプハウス等の再建及び撤去に要する費用の一部を支援する。

イ 被災棟数 22棟

ウ 補助上限額（パイプハウス）

区分	上限単価
新設	10,000円／m <sup>2</sup>
修繕	5,000円／m <sup>2</sup>
撤去	290円／m <sup>2</sup>
自力撤去	110円／m <sup>2</sup>

エ 事業実施後、園芸施設共済、民間事業者が提供する保険等への加入が要件

オ 既保険加入者について、共済等支払金額が総事業費の1/3を超える場合は、当該超過額を補助額から減額

### (2) 事業期間

2022年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

11,383千円

（農業者負担1/3、県市補助2/3 ※内訳：県4/9、市2/9）

No.3	事業名 有機農業産地づくり推進事業	補正 予算額	2,500 千円
------	-------------------	-----------	----------

## 1 事業目的、趣旨等

近年、コウノトリ育む農法に取り組む生産者が減少し、同農法で生産される水稲作付面積も、伸び悩む状況となっている。

「子ども達に、地域のブランド米であるコウノトリ育む農法の無農薬米を提供すること」を旗印に、同農法に取り組む生産者を増やしていく。

これにより、コウノトリも住める環境づくりに寄与するとともに、農家所得の向上を図る。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

2021年5月に政府が策定した「みどりの食料システム戦略」に基づく、有機農業産地づくり推進事業に取り組む。

#### ア 実施計画の策定

有機農業の生産から消費まで一貫した取組を推進するため、農業者のみならず流通事業者や専門家等の意見聴取及び、先進地視察等を行い、実施計画を策定する。

#### イ 試行的な取組の実施

コウノトリ育む農法の無農薬米を、全国学校給食週間がある2023年1月の1カ月間、市立小中学校全校に提供する。

#### ウ アプリを活用した生きもの調査の実施

学校と連携して、生きものや植物をスマートフォンで撮影し、アプリケーションを活用してAIにより同定する生きもの調査を実施する。

### (2) 事業期間

2022年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

2022年7月 構想策定検討会設置

7月 生きもの調査実施

10月 先進地視察、シンポジウム開催

2023年1月 無農薬米を学校給食に使用

### (5) 全体事業費（補助率・負担率等）

2,500千円（みどりの食料システム戦略推進交付金10/10）

担当課名【農林水産課】（内線2358）



No. 4	事業名 消雪設備等の修繕	補正 予算額	8,000 千円
-------	--------------	-----------	----------

## 1 事業目的、趣旨等

降雪期の終了した2021年度末に消雪設備等の点検を行い、修繕が必要な個所を確認した。11月中を目途に早期に修繕対応することで、冬季交通確保を図ることができる。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

消雪設備等修繕内容

- |   |          |               |
|---|----------|---------------|
| ア | 【正法寺】    | 融雪マット更新、避雷器交換 |
|   | 【幸 町】    | 遠隔操作盤改築       |
|   | 【泉 町】    | バルブ交換         |
| イ | 【城崎町湯島】  | 散水管交換         |
|   | 【城崎町今津】  | 排泥ノズル設置       |
| ウ | 【竹野町濱須井】 | 揚水管交換         |
|   | 【竹野町竹野】  | 送水管交換、ノズル交換   |
| エ | 【日高町日置】  | 循環ポンプ交換       |
|   | 【日高町久斗】  | ノズル交換         |
|   | 【日高町水上外】 | ノズル交換、ポンプ点検   |
|   | 【日高町大岡】  | ポンプ修繕         |

### (2) 事業期間

2022年7月～11月

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

2022年7月以降に順次修繕を行う。

2022年11月修繕完了

### (5) 全体事業費（補助率・負担率等）

8,000千円

担当課名【建設課】（内線2421）

No.5	事業名	竹野川湊プロジェクト マッピング事業	補正 予算額	4,120 千円
------	-----	-----------------------	-----------	----------

## 1 事業目的、趣旨等

竹野地域に訪れた観光客、市民、盆の帰省客に、竹野の地域資源を盛り込んだプロジェクトを鑑賞していただき、改めて竹野の素晴らしさを認識して頂く。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

竹野地域の賑わいの拠点となる竹野川湊館の障子や襖をスクリーンとして、北前船や仲田光成氏のかな書作品などの竹野の資源を盛り込んだ映像を映し出す。

ア 上映場所：豊岡市立竹野川湊館（御用地館）

イ 上映期間：2022年7月29日（金）から8月15日（月）まで

ウ 上映時間：1時間あたり3回上映（1回あたり約10分）

エ 入場料金：無料

### (2) 事業期間

2022年7月上旬～8月末

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

2022年7月 委託業務契約

2022年7月29日（金）から8月15日（月）まで上映

### (5) 全体事業費（補助率・負担率等）

4,120千円（うち過疎対策事業債 4,100千円）



担当課名【竹野振興局地域振興課】（内線5210）

No. 6	事業名	令和4(2022)年度 国民健康保険税率	補正 予算額	94,258 千円
-------	-----	----------------------	-----------	-----------

### 1 事業目的、趣旨等

国民健康保険法の規定に基づき、豊岡市国民健康保険事業に係る保険給付及び国民健康保険事業費納付金等の保険者（豊岡市）が負担すべき費用を定める。

### 2 補正予算の内容

国民健康保険運営協議会からの「2022年度国民健康保険事業運営の基本方針」の答申を尊重し、令和4(2022)年度の国民健康保険税率を決定したことに伴うもの。

#### (1) 国民健康保険税率の改正骨子

本年度の国民健康保険事業費納付金等を基礎として、医療給付費課税分、後期高齢者支援金等課税分、介護納付金課税分の賦課税率等を改正する。

#### (2) 税率改正の考え方

ア 兵庫県は、医療給付費分・後期高齢者支援金等分・介護納付金分それぞれの県内全域の費用額を算定し、そこから各種国庫補助金等を差し引き、それぞれの基礎額を算定する。

イ 算定したそれぞれの基礎額を、各市町の所得額、被保険者数、世帯数等を基に按分し、市町ごとに国民健康保険事業費納付金及び標準保険税率を算定し提示する。

ウ 賦課総額の決定にあたっては、県から示された標準税率を参考とし、国保税負担の軽減を図るため、前年度繰越金見込額の一部4千7百万円を活用する。

※ 以上の結果、被保険者一人当たりの国保税負担額は106,150円となり、前年度と比較し0.6パーセントの減、655円の減額となる。

### 3 事業費

9,026,490千円（補正後の予算総額）

担当課名【市民課】（内線2251）

2022年度 一般会計補正予算（第3号）主要事業の概要

1 地方創生臨時交付金事業（国庫補助事業分）

(7) 日本・モンゴル民族博物館のトイレ洋式化等

4,290 千円

文化・スポーツ振興課

和式トイレを洋式トイレに集約・改修し感染症対策を図るとともに、ベビーシートを整備し、来館者の利便性向上を図る。

《財源内訳》

国庫支出金（文化芸術振興 1/2）	1,931 千円
国庫支出金（地方創生臨時交付金 0.8）	1,544 千円
国庫支出金（地方創生臨時交付金 単独）	387 千円
財政調整基金	428 千円

(8) コウノトリ文化館のトイレ洋式化等

10,786 千円

コウノトリ共生課

コウノトリ文化館の感染症対策として、トイレの和式便器を洋式化するとともに既設の洋式便座を抗菌洋式便座に入れ替え、手動水栓についても自動水栓に入れ替える。

《財源内訳》

国庫支出金（文化芸術振興 1/2）	5,393 千円
国庫支出金（地方創生臨時交付金 0.8）	4,314 千円
国庫支出金（地方創生臨時交付金 単独）	1,079 千円

(9) デイサービス等送迎車両への相乗りサービス「福祉モビリティ」の実施

3,300 千円

都市整備課

デイサービス送迎業務支援システム「福祉Mover」を活用したデイサービス等送迎車両への相乗りサービス「福祉モビリティ」の実施。

《財源内訳》

国庫支出金（デジタル田園都市 1/2）	1,650 千円
国庫支出金（地方創生臨時交付金 0.8）	1,320 千円
国庫支出金（地方創生臨時交付金 単独）	330 千円

## 2 地方創生臨時交付金事業（地方単独事業分）

### (10) 玄武洞公園のライトアップ

9,712 千円

大交流課

新型コロナウイルス感染症の影響により、打撃を受けた地域の経済回復を促進するため、リニューアルオープンする玄武洞公園をライトアップし、閑散期における観光需要の取り込みと、夜間開催による市内宿泊への誘導を図る。

#### 《財源内訳》

国庫支出金（地方創生臨時交付金 単独） 9,712 千円

## 3 国の経済対策事業（原油価格・物価高騰等総合緊急対策）

### (11) 生活困窮者自立支援金の支給

2,500 千円

社会福祉課

新型コロナウイルス感染症による影響の長期化に伴い、総合支援資金の再貸付が終了するなどにより、さらなる貸付を利用できない生活困窮世帯に対し、就労による自立を図るための支援金を支給する。国の「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」により2022年6月末までとっていた本支援金の申請期限が2022年8月末まで延長されたことへの対応。

#### 《財源内訳》

国庫支出金（セーフティネット強化 10/10） 2,500 千円

合計（7）～（11）

30,588 千円

#### 《全体財源内訳》

地方創生臨時交付金（補助裏分） 7,178 千円

地方創生臨時交付金（地方単独分） 11,508 千円

国庫支出金（その他） 11,474 千円

財政調整基金 428 千円

No.7	事業名	日本・モンゴル民族博物館のトイレ洋式化等	補正 予算額	4,290 千円
------	-----	----------------------	-----------	----------

## 1 事業目的、趣旨等

長引くコロナ禍により、新しい生活様式が指向される中において、日本・モンゴル民族博物館のトイレにおいては、現在、菌の飛散防止のため、和式トイレを使用禁止にしている状態にある。

和式トイレを非接触型洋式トイレに集約・改修し感染症予防力を高めるとともに、利用者から設置要望が多く寄せられていたベビーシートを整備し、来館者の安心・安全と利便性向上を図る。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

#### ア 男子トイレ

既存の和式1台・レバー水栓型洋式1台を非接触型洋式トイレ1台に集約・改修し、ベビーシートを設置。

#### イ 女子トイレ

既存の和式2台・レバー水栓型洋式1台を非接触型洋式トイレ2台に集約・改修し、うち1台にベビーシートを設置。

### (2) 事業期間

2022年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

7月 業者選定

8～9月 施工予定

### (5) 全体事業費（補助率・負担率等）

4,290千円

文化芸術振興費補助金（補助率1/2） 1,931千円

地方創生臨時交付金 1,931千円

担当課名【文化・スポーツ振興課】（内線2771）

No. 8	事業名	コウノトリ文化館のトイレ洋式化等	補正 予算額	10,786 千円
-------	-----	------------------	-----------	-----------

## 1 事業目的、趣旨等

コウノトリ文化館は、新型コロナウイルス感染症拡大前には、年間来館者数が20万人を超える施設であった。これからのwithコロナの時代においても、安心して訪問してもらえる施設となるように、感染症対策としてトイレの洋式化や、自動水栓化の設備改修を行う。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

コウノトリ文化館には、館内と館外にトイレがある。水洗時にウイルスの飛散が危惧される和式便器とともに、洋式便座についても設置から20年が経過し、抗菌性能が低下していることが見込まれることから、全ての便座を抗菌洋式便座に入れ替える。また、手動水栓についても自動水栓に入れ替える。

場所	男女別	更新便座数	更新水栓数
館内	男性用	3	1
	女性用	6	1
館外	男性用	1	1
	女性用	1	1
合 計		11	4

### (2) 事業期間

2022年7月～2023年1月

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

2022年7月 入札（設計）

2022年9月 入札（改修工事）

2023年1月 完成

### (5) 全体事業費（補助率・負担率等）

10,786千円

文化芸術振興費補助金（補助率1/2） 5,393千円

地方創生臨時交付金 5,393千円

担当課名【コウノトリ共生課】（内線2341）

No.9	事業名	デイサービス等送迎車両への相乗りサービス「福祉モビリティ」の実施	補正 予算額	3,300 千円
------	-----	----------------------------------	-----------	----------

## 1 事業目的、趣旨等

自家用車の運転に不安があったり、すでに免許を返納し、列車・路線バスなどの公共交通を利用したいが身体・判断機能の低下などにより駅やバス停まで移動できない、また、福祉有償運送サービスを利用できる基準に満たない市民の外出や移動需要を満たすための環境を整えることにより、市民がより気軽に外出し、日々の暮らしを楽しむまちを実現する。

また、市民が必要な時に必要な場所に移動できる持続可能な新たな交通モードとしての可能性を検証する。

## 2 事業概要

### (1) 内容

デイサービス送迎業務支援システム「福祉Mover」を活用し、移動希望者とデイサービス送迎車に生じる空席をデジタル最適配車によりマッチングし、通所介護施設（デイサービス等）の送迎車に相乗りすることで、市民の自由な移動を可能にする持続可能な新たな交通モードとしての可能性を検証する実証事業を日高地域で実施する。

### (2) 事業期間

2021年度～

※2021年度、豊岡スマートコミュニティ  
推進機構（略称：TSC）の事業として  
実施した実証事業を拡大し実施

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

ア 2022年度上半期

- ・ 域内の施設に事業参画依頼、順次事業実施
- ・ 「福祉Mover」システム導入、オペレーション確立

イ 2022年度下半期

- ・ 参画施設間での相互乗入れ運用、連携体制の構築
- ・ 「福祉Mover」システム完全運用

### (5) 全体事業費（補助率・負担率等）

3,300千円

デジタル田園都市国家構想推進交付金（補助率1/2） 1,650千円

地方創生臨時交付金 1,650千円

（事業イメージ）



担当課名【都市整備課】（内線2481）



No.10	事業名 玄武洞公園のライトアップ	補正 予算額	9,712 千円
-------	------------------	-----------	----------

## 1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症の影響により、打撃を受けた地域の経済回復を促進するため、リニューアルオープンする玄武洞公園を活用し、閑散期における観光需要の取り込みと、夜間開催による市内宿泊への誘導を図る玄武洞ライトアップ事業を実施する。

また同時に、市民が地域の新たな魅力に触れる機会の創出し、郷土愛の醸成を図る。

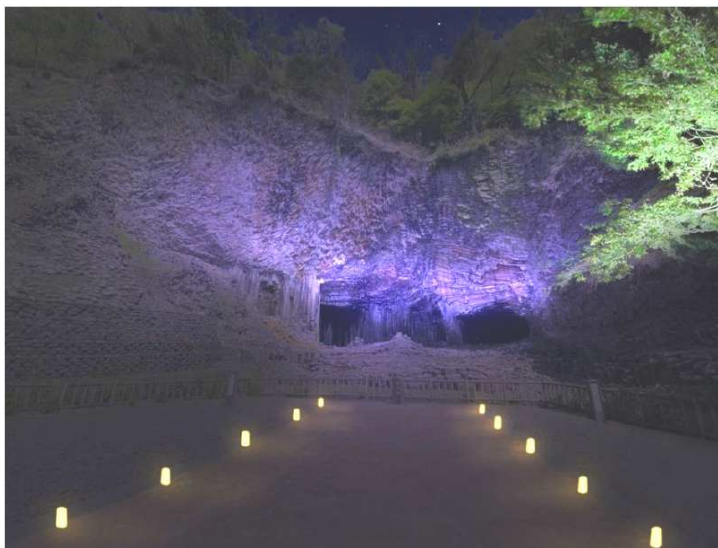
## 2 事業概要

### (1) 内 容

玄武洞公園ライトアップ

- ・公園内ライトアップ（玄武洞、青龍洞、園路）
- ・週末イベント（音楽、ダンス等を想定）

<ライトアップイメージ>



### (2) 事業期間

2022年9月1日（木）～9月30日（金）18時～21時 ※予定

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

9,712千円（地方創生臨時交付金10/10）

担当課名【大交流課】（内線2321）

No.11	事業名	生活困窮者自立支援金の支給	補正 予算額	2,500 千円
-------	-----	---------------	-----------	----------

## 1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、総合支援資金の再貸付が終了するなどにより、さらなる貸付を利用できない生活困窮世帯に対し、支援金を支給する。

なお、今回国の緊急対策において、2022年6月末までとしていた本支援金の申請期限が2022年8月末まで延長されたことに対応するため増額補正をするもの。

## 2 事業概要

### (1) 内容

対象者	<p>社会福祉協議会が実施する総合支援資金等の特例貸付を受け、借入額が限度額に達しているなどの事情でこれ以上特例貸付を利用できない方のうち、以下の3つの要件を満たす方</p> <p>ア 収入要件 ①市民税均等割非課税となる収入額の1/12と②生活保護の住宅扶助基準額の合計額を超えないこと</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>(単位：円)</th> <th>単身世帯</th> <th>2人世帯</th> <th>3人世帯</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>78,000</td> <td>115,000</td> <td>140,000</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>32,300</td> <td>39,000</td> <td>42,000</td> </tr> <tr> <td>①+②</td> <td>110,300</td> <td>154,000</td> <td>182,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※4人世帯以上別途基準あり</p> <p>イ 資産要件 世帯の預貯金の合計額が上記収入要件の①の6か月分を超えないこと（ただし、100万円を超えないこと）</p> <p>ウ 求職活動等要件 以下のいずれかの要件を満たすこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共職業安定所等に求職の申込をし、誠実かつ熱心に求職活動を行うこと</li> <li>・就労による自立が困難であり、本給付終了後の生活の維持が困難と見込まれる場合には、生活保護の申請を行うこと</li> </ul>				(単位：円)	単身世帯	2人世帯	3人世帯	①	78,000	115,000	140,000	②	32,300	39,000	42,000	①+②	110,300	154,000	182,000
	(単位：円)	単身世帯	2人世帯	3人世帯																
①	78,000	115,000	140,000																	
②	32,300	39,000	42,000																	
①+②	110,300	154,000	182,000																	
給付額	世帯人数	単身世帯	2人世帯	3人以上世帯																
	支給額（月額）	6万円	8万円	10万円																
支給期間	<p>申請月から3か月（最大3か月再支給可能）</p> <p>※申請期限は、2022年8月末</p>																			

### (2) 事業期間

2022年4月～11月

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 全体事業費（補助率）

6,080千円 ※うち今回補正予算額2,500千円

（新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金10/10）

担当課名【社会福祉課】（内線3001）